

# 仙台市議会だより

sendai city assembly

第191号  
令和2年

第4回定例会号

<https://www.gikai.city.sendai.jp/>

2021年(令和3年)2月発行

発行 仙台市議会  
編集 仙台市議会広報委員会  
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



(上) 青葉通のガス燈  
(右) 地下鉄仙台駅北3出入口付近にあるガス燈の説明パネル

## レモン色のガス燈

仙台駅前の青葉通や駅前通、愛宕上杉通に設置されているガス燈は、1987年の市営地下鉄南北線の開通を記念して、仙台駅前商店街振興組合が設置し、本市に寄贈したものです。

設置から30年以上たち、老朽化が目立つようになったため、LED化などを進めていますが、ガス燈は8基残す予定です。

また、東日本大震災の3週間前に発生した大地震で大きな被害を受けた、ニュージーランドのクライストチャーチ市には、このガス燈と同型のものが設置されています。クライストチャーチ市から本市に、世界21都市からその都市を象徴する街灯を集め、被災した市街地を照らすという震災プロジェクトへの参加の呼び掛けがあり、本市が寄贈したものです。

ガス燈の中には、小さな伊達政宗像が取り付けられているものもあります。寒い日が続きますが、暖かなレモン色の明かりの下、伊達政宗像を探しながら、駅前散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。



クライストチャーチ市の街灯

## 第4回定例会において令和2年度補正予算を含む25件の議案を可決

### 年頭のごあいさつ

市民の皆さまに新春のごあいさつを申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、市民生活と地域経済に深刻な影響を及ぼしています。

これを受け本市議会では、昨年、支援策に必要な財源確保のため、議員報酬や政務活動費等を削減したほか、3度の臨時会の開催など臨機応変な議会運営を通じ、市民の皆さまに必要な支援が適時・的確に届くよう重要議案を成立させてまいりました。また、コロナ禍で課題が顕在化した行政のデジタル化に関連して、タブレット端末の導入方針を打ち出しました。

市政においては、東北労災病院、仙台赤十字病院と県立がんセンターの連携・統合問題や、音楽ホールの在り方など、地域医療やまちづくりに密接に関わ



る重要な課題が焦点になりました。市当局には、県や関係機関と十分な連携を図り、市民に分かりやすく方向性が示されるよう、引き続き求めてまいります。

令和3年は震災から丸10年という節目を迎えます。改めて犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、記憶の風化を招かないよう、教訓の継承と発信、災害に強いまちづくりを尽くします。コロナ禍に対しては、安全・安心な市民生活の確保と、地域経済の維持・回復のため、市当局と共に全力で取り組んでまいります。皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

仙台市議会

議長 鈴木 勇 治  
副議長 嶋 中 貴 志

### 主な議案の紹介

#### 令和2年度補正予算

○一般会計(主な補正項目)  
・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染症対策に要する経費77万6千円を追加するもの

・新型コロナウイルスの影響による市内事業者の資金繰りを支援するため、制度融資認定特設窓口の設置期間を延長し、専門家派遣等に要する経費68万4千3百円を追加するもの

・新型コロナウイルスの影響による利用料金収入減少への対応のため、仙台国際センター運営管理経費854万6千円を追加するもの

#### 条例など

○市税条例の一部を改正する条例  
「都市再生緊急整備地域及び特定都市再生緊急整備地域を定める政令」の改正を考慮し、一定

の公共施設等の用に供する家屋及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例に係る割合を定めるもの

○指定管理者の指定に関する件  
市民会館等の指定管理者を指定するもの

○地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例  
中央四丁目東二番丁通地区計画の区域内の建築物に関する制限を定めるとともに、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」等の改正に伴い所要の規定整備を行うもの

○指定管理者の指定に関する件  
12月15日、一般質問終了後、第149号議案(令和2年度一般会計補正予算(第7号))が追加提案されました。

○学校条例の一部を改正する条例  
令和元年台風第19号の被災者等の令和3年度に係る入学者選抜手数料について減免することが

議案の追加提案  
これは、ひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給について、12月11日に予備費支出に係る閣議決定が行われたことを受け、年内を目途に支給を実施すべきことから健康福祉費において、給付金の支給に要する経費1億5339万円を追加するものです。

○工事請負契約の締結に関する件  
(仮称)将監市民センター・将監老人憩の家・将監児童センター複合施設新築工事等

この議案に対して、自由民主党の田村勝議員、公明党仙台市議団の鎌田城行議員、社民党仙台市議団のひぐちのりこ議員が、それぞれ質疑を行いました。

令和2年第4回定例会  
会期 2月3日

12/18	12/16	12/15	12/11・14	12/9・10	12/3
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議	本会議
・ 討論 ・ 議案の採決	・ 議案の審査	・ 一般質問 8人 ・ 追加議案の 提案理由説明 質疑 3人	・ 一般質問 16人	・ 代表質疑 6人	・ 議案の提案理由説明
ほか					

# 自由民主党

跡部 薫 議員

音楽ホールに係る宮城県との連携・慎重な判断を

**問** 音楽ホールの建設については、コロナ禍の財政状況も踏まえ、宮城県との連携を強め、同様の施設である県民会館の建て替えも考慮し、一度立ち止まって慎重な判断をすることを求める。

**答** 県との連携は重要であり、これまでも情報共有を図ってきた。両施設は、適切な役割分担のもと、

それぞれ整備することが望ましく、今後、施設の詳細を詰めていく段階でさらなる情報共有を図り、双方の役割を十分發揮できるように連携して対応したい。財政状況は非常に厳しいが、音楽ホールは多くの市民から整備を望まれており、財源確保策や事業手法等を十分に精査し、検討を進めていきたい。

として複数の目でチェックすること用紙の保管も方針等を定めて対応することについて、学校に周知する。その他の主な質疑項目

○中心部震災メモリアル拠点の整備  
○音楽山公園と大手門復元整備  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止策  
○介護事業所へ本市独自の支援策を  
○仙台市DX推進計画とデジタル化  
○新仙台市基本計画等と都心再構築  
○森林環境譲与税に関する取り組み



仙台北門復元整備が進む(写真は現地の今の様子)

# 民主フォーラム 仙

佐藤 わか子 議員

高齢者施設職員のPCR検査

**問** 高齢者施設のクラスターを防ぐため、施設で働く職員員のPCR検査を早急に実施すべき。

**答** 全職員のPCR検査は、体制確保や費用などの観点から大変難しい。高齢者施設の特性を踏まえた感染予防策や、発熱時等の早期対応が着実に実施されるよう、引き続き周知徹底に努める。

**問** 新型コロナウイルス感染者への誹謗中傷防止策

**答** 差別や誹謗中傷は、感染症に対する恐れや不確かな情報による不安感によることが多く、感染症を正しく理解してもらうことが肝要である。今後とも、市民に粘り強く呼びかけていきたい。

**問** 新型コロナウイルス感染者への誹謗中傷防止策



多彩な催事に対応可能な3,000㎡の展示室を有する国際センター展示棟

# 公明党

竹中 栄雄 議員

音楽ホールに他施設との

**問** 音楽ホールの需要想定調査の結果から、将来的に電気音響重視のホールが不足すると感じた。音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点等との合築で経費を抑え、大小のホールと電気音響重視のホールを設置してはどうか、伺う。

**答** それぞれの施設の役割や経緯を考慮し、財政負担軽減の観点

から整備手法を検討していく。また、ホール構成は大小2つを基本とするが、市内ホール施設の動向も注視しながら検討を深めていく。不登校の児童生徒の支援強化に向けた民間団体との連携

**問** 不登校の児童生徒の支援には、「みやぎ子どもの居場所マップ」や「ステーション」など、居場所確保の取り組みが有効であり、教育委員会と民間団体の積極的な連携が重要だが、市長の所見を伺う。

**答** 不登校の児童生徒やその保護者が一人一人に応じた支援を安心して受けられるよう、民間施設との連携をさらに推進するなど、教育委員会と共に対策の強化を図っていく。



別室で不登校等の児童生徒の支援を行う「ステーション」(写真は中田中学校)

# 本党 目共産党

高見 のり子 議員

高齢者への新型コロナウイルス対策の徹底と拡充

**問** 介護者の感染により在宅生活が困難となった濃厚接触者としての高齢者を受け入れるためのケア付き施設が必要。また、施設利用者・職員に症状が出た際に必ずPCR検査へつながる体制の確保を。

**答** 濃厚接触者本人が陰性の場合、ショートステイの利用を想定し、県が受け入れ可能施設の確保を進めて

**問** 仙台空襲等戦災の歴史を伝える戦災復興記念館は、資料の展示と同時にホールでの平和をテーマとしたコンサート等が行われてきたことに鑑み、ホールを必須とし、市の平和のシンボルとしての役割を発展させる方向で検討せよ。

**答** 戦災復興記念館は、音楽ホール整備後は更新を行わない方向での検討が望ましいと整理したが、展示室やホールが一体となって果たしてきた役割を継承できるように



戦災復興記念館は市の平和のシンボルとしての役割を発展できるように整備を

# 代表質疑

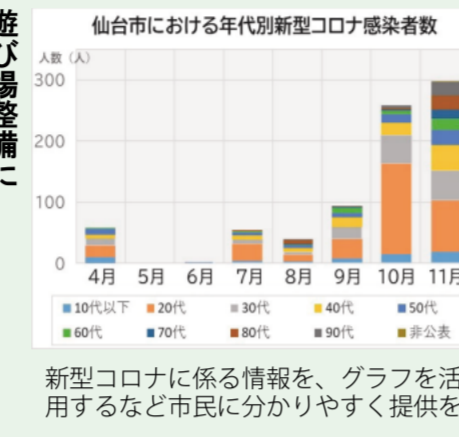
## 社民党

石川 建治 議員

新型コロナウイルス対策につながる

**問** 市民が新型コロナウイルス対策の必要性を認識し、具体的な行動につながるような情報提供が大切。一日の発生状況が一目で分かるよう、陽性者数を年代別にグラフで示すなど、情報提供の工夫を求める。

**答** 陽性患者の年代別のグラフ化なども含め、より分かりやすく伝える工夫を行い、市ホームページ



仙台市における年代別新型コロナウイルス感染者数

ジや市政だよりなど、さまざまな広報媒体により情報提供していく。広報紙により情報提供していく。

**問** 子どもの遊びの環境整備に子ども会議等、子ども自身の意見を反映させる取り組みを求める。

**答** 次年度以降、遊びの環境充実に向けた具体の取り組みについて

**問** コロナ禍において地方進出を検討している東京圏の企業の誘致活動に取り組むべきだが、伺う。

**答** コロナ禍における地方都市への関心の高まりを好機と捉え、本市の優位性を積極的にアピールし、さらなる誘致活動に取り組む。その他の主な質疑項目

## 蒼雲の会

安孫子 雅浩 議員

将監複合施設の新築は地域の多世代交流モデルケースに

**問** 市民センター、老人憩の家、児童センターの合築による将監複合施設は、地域の多世代交流のモデルケースになる。市民交流スペース等、地域住民主体による運営に向けた取り組みについて伺う。

**答** 市民交流スペースについて運営に必要な体制づくりや資金確保等に向けた地域の方々の議論を



写真は左から将監市民センター、老人憩の家、児童センター

**問** 介護人材の不足は危機的な状況。市は介護保険の保険者として

**答** 介護人材確保の取り組みを進めるに当たっては、主体となる事業者には、現状の課題を把握し、危機感を持ってもらうことが重要と考えている。本市としても、事業者と危機意識を共有し、連携を深めながら協議を重ね、有効な取り組みについて検討していく。

**総務財政委員会**  
令和2年12月16日開催  
付託された4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

**健康福祉委員会**  
付託された9議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

**都市整備建設委員会**  
付託された5議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

**第3回臨時会の概要**  
令和2年第3回臨時会が、11月26日、27日の2日間にわたり開催され、特別職の職員給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例案(第122号議案)ほか2議案(第123号議案、第124号議案)が採決の結果、第122号議案、第123号議案、第124号議案は賛成多数で可決されました。

**用語解説**  
本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

**FI-T(注2)** (4面1段)  
Fiber to the homeの略。太陽光等の再生可能エネルギーで発電した電気を、国が定める価格で一定期間買い取ることを電気事業者が義務付ける制度のこと。この制度の下では、発電事業者は国から事業計画の認定を受ける必要がある。

# 一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいますが、24人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

## 自由民主党

### 猪又隆広 議員

**問** 市長は市民に向けた新型コロナウイルスに係る発信の強化を。

**答** 具体の経済対策や事業者の事情等、内容を検討する。

○児童生徒の端末持ち帰りを認め、オンライン授業に活用を

○SDGsの市民への周知と市民を巻き込んだ取り組み

○科学館を活用した防災啓発を

### 内藤 良介 議員

**問** 避難所へ抗ウイルスコートインクを導入し、災害時と日常の安全・安心の確保を。

**答** 導入には効果等の検証が必要。現状の対策を徹底する。

**問** 樹木の状態把握と杜の都の名に恥じない計画的な管理を。

**答** 新仙台市みどりの基本計画で管理の考え方を位置付ける。

### 千葉 修平 議員

**問** F-17認定の取り消し事由となる規制条例制定の検討を。

**答** 現行制度の適正な運用を基本としつつ、調査検討する。

○太白カントリークラブメガンラー建設反対署名への対応

○小規模太陽光発電施設は土地利用調整条例等の対象とせよ

○DXを見据えA-1人材育成を

### 村岡 貴子 議員

**問** 公共施設総合マネジメントプランに環境への配慮や防災の観点を加えるべき。

**答** 他の指針等で対応中だが、プランの必要な見直しは行う。

○青葉区役所改修と小松島出張所・小松島コミセン建て替え

○いじめ・不登校対策

○コロナ禍における学校対応

### 高橋 卓誠 議員

○音楽ホールは新しい社会環境の中で改めて整備検討を

○育成等を含めたDX人材確保

○ハラレキキャリアの考え方

○オープンデータ利用環境整備

○本市DXの現状と課題

○大手門施工の原材料の調達

○仙台城跡の自然調和の考え方

○中島池の認識と復元について

### 佐々木 心 議員

**問** 大手門復元のためのプロジェクトチームをつくるべき。

**答** 事業の着実な前進に向け、庁内体制を検討していく。

○コロナ禍で受験する中学3年生へのさまざまな対応策

○福祉避難所の安全点検と障害者支援制度の周知方法の改善

○避難所スマートロックの導入

### 菅原 正和 議員

**問** 大手門復元に対する市長の決意を伺う。

**答** 政令公布後400年を目標として市民と共有し、復元まで途切れなく前進したい。

○猫の譲渡会の場所と地域猫

○交通公園ネーミングライツ

○ジュニアリーダーの評価

○土のうスターションの拡大

○市職員他機関等への派遣

○および受け入れの在り方

○行政分野のデジタル化促進

○自衛官募集事務の検討状況

○予防接種法改正の影響

○種苗法改正の影響

○橋の維持・管理の在り方

○市長および職務代理人に事故があることを想定した備え

### 西澤 啓文 議員

**問** ごみ出しが困難な方に支援を行う団体を援助する地域ごみ出し支援活動促進事業は、支援が必要な方に行き渡るよう実施環境の整備と周知を。

**答** 十分に周知啓発し、関連部局が連携して多くの方が支援を受けられるよう努める。

○街中で熊の危険性の周知

### 佐藤 正昭 議員

**問** 行政財産である駐車場の職員利用基準を早急に定めよ。

**答** 行政財産の目的外使用という観点に返り、職員の通勤手段等も考慮し、早急に整理する。

○9つの候補のうち真に検討している音楽ホールの立地場所

○3病院統合後の移転地として知事に荒井駅北側の提案を

### 渡辺 博 議員

**問** コロナ禍における児童生徒の教育格差の拡大防止を。

**答** 他団体と連携した学校運営

○児童クラブの役割の認識

○教育現場で市民協働の実践を

○市民福利向上のため、本市のあるべき都市像の早期提示を

○学びの場として公園の活用を

○緑化行政の見直しと展開

## 公明党

### 佐藤 幸雄 議員

**問** 家庭相談事業での事務誤りは、最大限の対応を求める。

**答** 再発防止策を共有し、組織として対応力の向上を図ること。市民の信頼を得ていきたい。

○民間活力による木質バイオマス発電と私有林整備推進

○仙台うみの杜水族館との連携で経済活性化の推進を

### 佐藤 和子 議員

**問** 不育症検査費用助成の制度設計に取り組み、国の後押しと同時に治療費は市独自に上乗せして支援すべき。

**答** 国の制度に合わせて速やかに対応したい。

○不妊症支援のさらなる拡充

○地域交通車両の抗菌加工支援

○高齢者等の住居確保支援拡充

### 鎌田 城行 議員

**問** 勾当台公園の煙害は緊急事態。灰皿を撤去し警戒を。

**答** 多くの方が快適に使える公園を目指し検討を進めたい。

○仙台文学館のネーミング

○魯迅記念広場の整備

○文化芸術振興の基本計画

## 民主フォーラム仙台

### 郷古 正太郎 議員

**問** ひとり親支援策は使いやすいよう制度の連携や拡充を。

**答** 就労と家庭の両立、生活安定と自立促進のため検討する。

○コロナ禍を踏まえべガルト仙台のユースタ使用料減免を。

○減免する内容を拡充する。

○企業誘致と受け入れ体制確保

○企業誘致と受け入れ体制確保

○企業誘致と受け入れ体制確保

### 細野 たかし 議員

**問** 大規模児童クラブにおける児童の出欠管理や利用日数集計等の事務効率化のため、アプリやICTの導入を。

**答** 児童館運営はデジタル化を進めるべきと認識しており、費用面やセキュリティ面等の課題はあるが、検討を進めていく。

○児童館加配職員の欠員解消

○鈴木 すみえ 議員

○食品ロス削減とフードバンク

○企業等の余剰生産食材を困窮者へ提供する支援の推進

○NPOとの平時の連携・信頼関係構築と災害時の課題

○SNSを活用した予防型福祉

○仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

○本市の各種感染症対策

○令和5年に結成50年となる仙台フィルの意義を伺う。

○楽器仙台の音楽文化を底上げし市民に安らぎや希望をもたらす大切な役割を担っている。

○母子世帯専用シェアハウスを含むひとり親世帯の支援拡充

○本市も公営合葬墓の新設を

○海岸公園野球場の設備改善

## 日本共産党

### 高村 直也 議員

**問** 雑草抑制等に有効な街路樹剪定枝のチップを市内公園にも活用してはどうか。

## 会派別議案賛否一覧表

議案 [ ]内は議案番号	会派名 ( )内は所属議員数						採決結果
	市民と未来のために 蒼雲の会	社民党仙台市議会 日本共産党仙台市議会 民主フォーラム仙台	公明党仙台市議会 自由民主党				
補正予算案 一般会計(第6号)[125]、(第7号)[149] 特別会計 介護保険事業(第1号)[126]	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 市税条例[127]、手数料条例[128]、食品衛生法の施行に関する条例[129]、児童福祉施設条例[130]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[131]、火災予防条例[132]、学校条例[133]	○	○	○	○	○	○	可決
特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[122]、市長等の給与に関する条例[123]:第3回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	可決
職員の給与に関する条例等[124]:第3回臨時会議案	○	○	○	×	○	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件[134~136]、財産の処分に関する件[137]、指定管理者の指定に関する件[138~145]、字の区域の変更に関する件[146]、当せん金付証券の発売限度額に関する件[147]、市道路線の認定及び廃止に関する件[148]	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案 議第3号 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例:第3回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	可決

○: 議案に対して賛成 ×: 議案に対して反対

**答** 持続性や経済性を検証した上で活用を検討したい。

○新型コロナウイルスで介護者不在の在宅障害者の受け入れ施設確保

○戦災復興記念館の役割

○Go Toトラベルキャンペーンの中止と観光業者等支援

○PCR検査体制の拡充

○コロナ禍の解雇の実態と支援

○減収農業者への支援策

○マイナンバーカード交付普及事業の在り方と問題点

○ガス事業民営化の優先交渉権者と利用者への説明

○震災遺構荒浜小学校の職員の処遇改善をはじめ記憶を継承する人づくりを進めよ

○沿岸部の集落維持への支援

## 社民党

### いのまた 由美 議員

**問** 困窮や暴力被害等の課題を抱える若年女性に社会資源につなぐための支援の強化を。

**答** 支援者間のネットワークを構築させ効果的支援に努める。

## 蒼雲の会

### 小野寺 健 議員

○市として医療現場を支える気概が必要。市独自の医療機関、医療従事者への支援を。

○市民にとって芸術は本物に触れ、対峙することによる教養の向上と幸福感の醸成、実際に関わることに芸術力。

## 市民と未来のために

### 伊藤 ゆうた 議員

**問** 新型コロナウイルスの公文書は後の検証のために必要。患者情報の公開範囲、入学式・始業式の延期等について、検討経過が記された公文書は存在するの。

**答** 詳細に記した公文書はない。事案の重要性等も勘案し重要な経過の作成に努める。

紙面の都合により、本文中で「新型コロナウイルス感染症」を「新型コロナウイルス」と表記しています。

令和3年第1回定例会は、2月8日(月)開会の予定です。